

新しい国のかたち（分権2.0）協議会

第3回

2020年8月19日

明石市長 泉房穂

（元衆議院議員・弁護士・社会福祉士）



新しい政治を地方とともに

～

上から

一律

これまでどおり

の時代は終わった～

⇒ 必要なのは

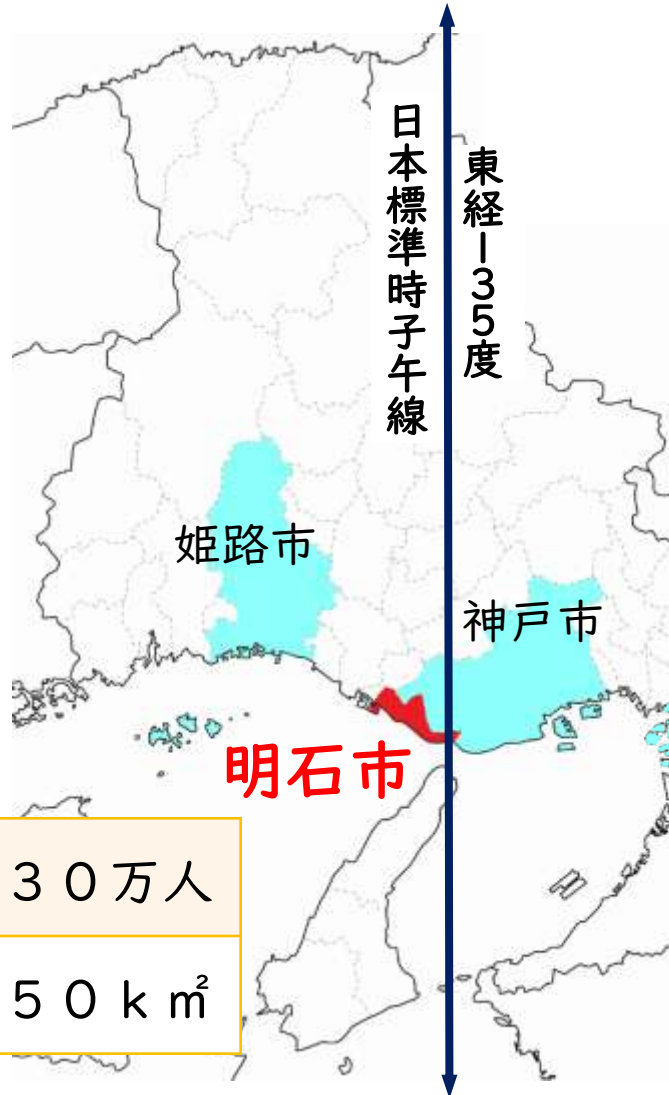
発想の転換

目次

- 一． 子育て支援で 人口増・税収増
- 二． 迅速なコロナ対策
- 三． 発想の転換
- 四． 実行力とは
- 五． ALL for ALLのまちづくり
- 六． 明石市、5つの取り組み
- 七． 明石市、まちづくりの特徴
- 八． さいごに

～ プロフィール ～

明石が今、熱い！



人口 約30万人
面積 約50km²

開催決定!
第41回
全国豊かな
海づくり大会
in 明石

子午線上に建つ
明石市立天文科学館

歴史の
まち

明石城はさくらの名所

時の
まち

世界最長
明石海峡大橋

海の
まち

愛されるブランド
明石鯛

明石たこ大使 さかなっこ

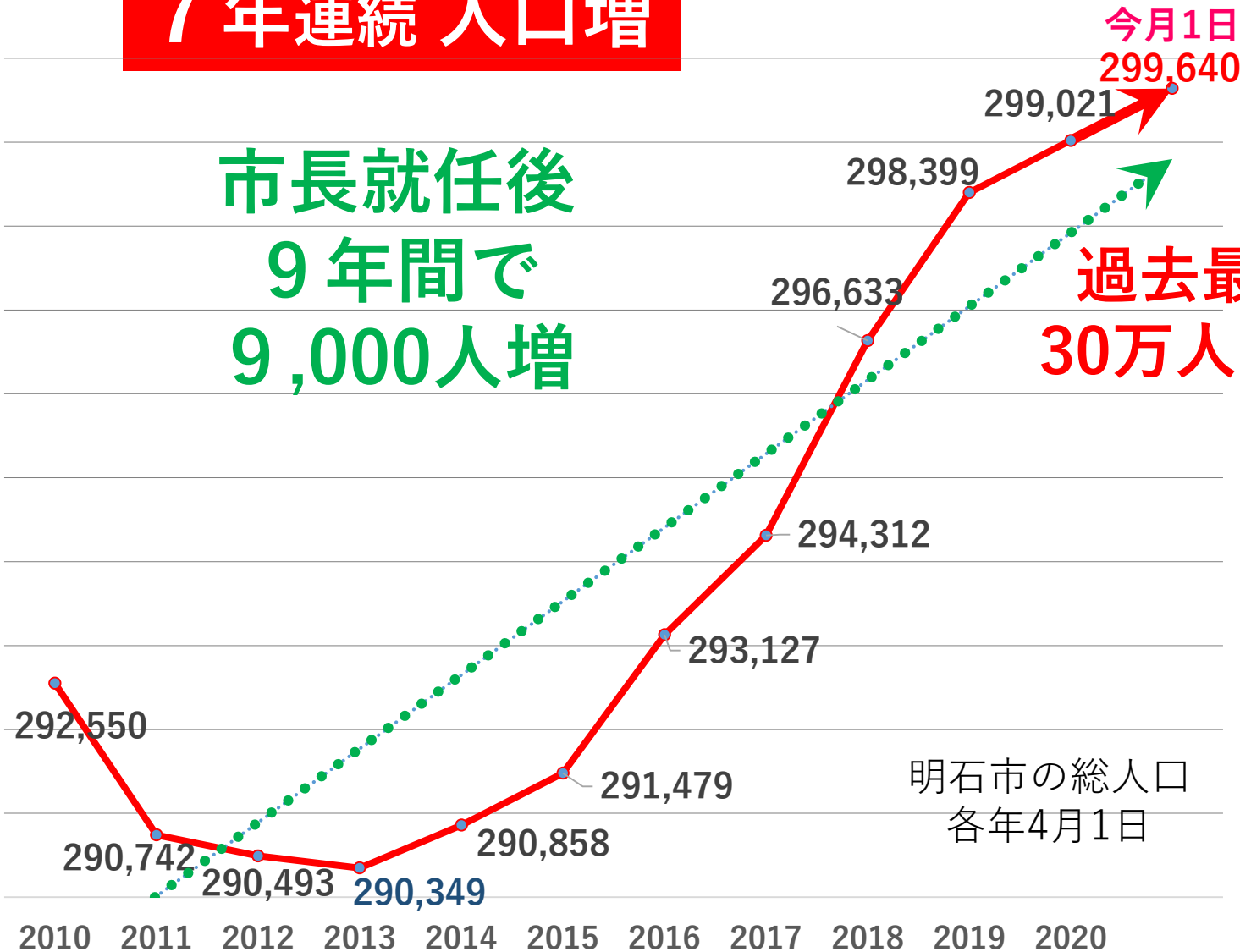
© 2015 ANAW And Tm.

一. 子育て支援で人口増・税収増



7年連続人口増

市長就任後
9年間で
9,000人増



過去最多
30万人へ!

出生率 1.70

2019年

兵庫県 1.41

全国 1.36

6年連続税収増

市税収入

2012年度 342億 ⇒ 2018年度 367億

25億円
UP!

子育て層が大幅に増加！



- 0 - 4歳
- 5 - 9歳
- 10-14歳
- 15-19歳
- 20-24歳
- 25-29歳
- 30-34歳
- 35-39歳
- 40-44歳
- 45-49歳
- 50-54歳
- 55-59歳
- 60歳以上



子育て世代が増加中

明石市の社会動態
(2013~2018年)
6年間の転出入の増減人数

- 0 - 4歳
- 5 - 9歳
- 10-14歳
- 15-19歳
- 20-24歳
- 25-29歳
- 30-34歳
- 35-39歳
- 40-44歳
- 45-49歳
- 50-54歳
- 55-59歳
- 60歳以上

まちの好循環が加速！

住む人（定住人口）

7年連続増加！

出生率
1.70

91.2%
の市民が
住みやすい

来る人（交流人口）

7割増加！

商業地 地価

7年連続上昇！

市税収入 **6年**連続増加！

個人市民税
固定資産税
都市計画税



こどもを核としたまちづくり

すべての人に「やさしい」まちづくり

にぎわい

明石駅南側の 人通りが急増



多くの人が行き交う明石駅前

平成28年、全面的にリニューアルした明石駅前。人通りが大幅に増加し、図書館や新しい店舗もオープンするなど、まちが明るく生まれ変わりました。

駅南への新規出店が **2倍**
地価は **7年連続** で上昇※

- ▶ 住宅需要の増加 **+785戸**
1,889戸(2012)→2,674戸(2016)新築数
- ▶ 中心市街地の賑い
 - 来訪者 **+13,465人**
19,650人(2015) → 33,115人(2018)
 - 新規出店 **+200%達成**
目標/年12店舗 → 実績/年24店舗



※新規出店=平成27年と平成29年の国道2号南側商店街の店舗変化の比較。
地価=商業地平均価格(県「地価公示」より)

持続可能な自治体運営

ポイント
1 好循環の拡大



税込 増えています!

主要税収入* が 6 年で
25 億円増

UP



若い世代の転入者が
増えるから
納税者が増えて
いるんだ

(※個人市民税、固定資産税、都市計画税の合計額)

ポイント
2 未来に繋ぐ都市経営



貯金 増えています!

貯金 (基金残高*) が
115 億円に

UP



12 年ぶりに
100 億円を
超えるそうじゃ

(※財政基金、減債基金、特別会計等財政健全化基金の合計額)

ポイント
3 さらになる施策の充実



借金 減っています!

実質公債費比率 2.9%

(2017 年度実績)

自由に使えるお金のうち
借金の返済に使うお金
の割合が小さい

県内
29 市中
1 位*

「やさしいまちづくり」
にお金が
使えるんだね



※ 2017 年度

生活満足度
関西1位

市版SDGs調査2020

こんなところが
評価されています

1位 子育て環境の充実

2位 本のまちの推進

3位 良好な
都市環境の整備

市民満足度も大きく上昇！

明石が好き

2019年

90.8%

「明石のまちに
愛着を感じる」と
回答した人の割合

2014年

80.6%

まちづくり市民意識調査

住みやすい

2019年

91.2%

「住んでいる地域が
住みやすい」と
回答した人の割合

2014年

83.0%

二. 迅速なコロナ対策

明石市独自の15の支援策

① 学生に
学費上限100万円

② 個人商店に
家賃上限100万円

③ 生活困窮者に
10万円先行支給

④ ひとり親家庭に
見扶手5万上乗せ

5 子育て世帯に
1万円上乗せ

6 高校進学奨学金
給付型30万円

⑦ こどもの養育費
緊急立替5万円

8 未就学児に
絵本の宅配便

⑨ テイクアウト・
デリバリー
こども食堂

10 高齢者・障害者
サポート券1万円

11 生活見守り
サポート券5千円

12 3割おトク商品券
7月から実施中

13 水道基本料金
6か月分の無料化

14 市税の納付期限の
延長

15 赤ちゃん応援
給付金10万円



「市民の暮らしを全力で支えます」

汗と知恵で、

自治の貌

連載 17

兵庫県明石市長
泉 房穂

「市民の暮らしを全力で支えます」——「広報あかし」5月1日号の表紙に力強く記された。この言葉通り、兵庫県明石市は新型コロナ対応として学生や個人商店、生活困窮者などに対する独自の支援策を実施。泉房穂市長は、市民の悲痛な声を受け止めた職員が汗と知恵で応えてきたと話す。

明石市は、30万人未満の都市。この5年程と似たままの人口規模。7年連続人口増加。人口20万9千25人。世帯数12万9千272戸。5月1日現在。産業人口4244。産業就業人口比率11.1。2019年7月1日現在。一般府県平均予算額1137億8千353万円（20年度）。財政力指数0.96。実質公債比率2.8。経常収支比率94.4。人口1000人当たり職員数5.98。

『月刊ガパン』2020.8号

『明石市独自の
コロナ対策』に
高い評価！

独自の支援策で話題 明石・泉市長生出演

明石市の新型コロナ対策支援

経済 (およそ2億円)	子育て支援 (およそ1億7000万円)	医療 (およそ1億9000万円)
個人事業主に上限100万円を融資 (無利子・無担保) 4/24 融資スタート	“ひとり親家庭”に対し 児童扶養手当に加え 5万円支給 5/11に支給	外来診療体制の充実 PCR検査機の購入 5/7から稼働予定

各メディアが
注目！
大きな話題に！

8:45 滋賀北部 21℃

支援 地方自治体 独自の迅速な対応とは？
「困っている人」への取り組み

明石市 泉房穂市長

市民から預かっているお金(基金)は
市役所が貯金していてもしょうがない

52 大阪 22℃

話題 地方自治体 独自の支援・対策
新型コロナウイルスに負けるな
地方自治体 独自の支援対策

兵庫県明石市(人口約30万人)

個人商店に 貸料2か月分融資 (最大100万円)	ひとり親家庭に 5万円支給	生活困窮者に 10万円支給
--------------------------------	------------------	------------------

市民のためであれば
市議会と一緒にやれることはどんどんやっていく
今は思い切った大胆な判断が必要

泉房穂市長

①

家賃

を

すぐ100万円

- ▶ 個人商店に 家賃2か月分を緊急融資
- ▶ 申請から2日後に振込（初回振込4月24日）
- ▶ 4月補正予算可決翌日即受付開始・審査・交付決定

《実績》

- ・申請件数 585 件
- ・貸付金額 179,566 千円
- ・実施期間 4月21日 ~ 5月31日

《対象店舗》

月額の家賃が
50万円以下の
小規模店舗



業種、売上増減
休業要請対応
などを問わず
迅速に支援

②

学費 を すぐ100万円

- ▶ 前期分の **学費全額** を肩代り（上限100万円まで）
- ▶ **学校** と直接交渉し **直接振込**
- ▶ **所得制限なし** の本人支援 無利息・保証人不要

《実績》

- ・申請 **123** 件
- ・貸付金額 61,384 千円
- ・実施期間 **5月1日** ~ 7月31日



《対象者》

市内から通学している学生
(大学、大学院、短期大学、
高等専門学校、専門学校、
定時制・通信制の高等学校 など)

前期分学費は
概ね50~60万以上
看護系は90万超も

③ 生活困窮者にすぐに10万円

▶ 社会福祉協議会の特例貸付

- ・ 利用している世帯 特別定額給付金を **5月1日** から **先行支給**
- ・ 利用できない世帯 市が別途 **10万円** を貸し付け

市民の悲鳴に
すぐ対応できるのが
地域の自治体



国や県を待たず
困っている人を
迅速に支援

④

ひとり親 に さらに5万円

- ▶ 児童扶養手当受給世帯に **上乘せ支給**
- ▶ 申請手続き不要 5月支給日 **5月11日** に追加で振込
- ▶ **市単独予算** で緊急支援

しわ寄せが
行きがちな
見え難いところも
丁寧に



大変なときだからこそ
いつも以上に
寄り添う



⑦

こどもの **養育費** 緊急支援

子どものために
安定した養育費を

調停調書や公正証書など
公的な**取り決めがある**場合

市が **公的立替・支払督促**

全国初



調停調書や公正証書など
公的な**取り決めがない**場合

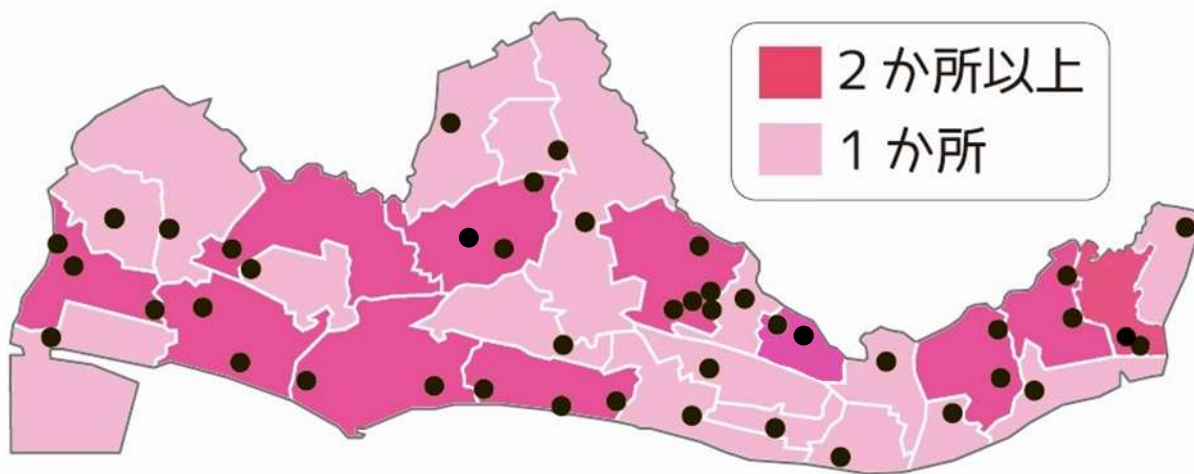
市が **取り決め手続きを支援**

⑨ テイクアウト・デリバリー

こども食堂

こんなときだからこそ、知恵と工夫で！

市内 **全28小学校区** **44か所** で実施



あかし
こども財団と
連携して実施



▶ こどもの総合支援につなげる 気づきの拠点

三. 発想の転換

～

① 上から

② 一律

③ これまでどおり

の時代は終わった～

⇒ 市民目線 で 地方ごと に

新しい政治 に 挑戦

①

上から

お上意識



自治意識

上から目線
行政目線

地域目線
市民目線

市民に近いのは国よりも地方

(国民の願い 叫び声が近くで聞こえる)



国の動きを待つことなく

地方こそがリーダーシップを発揮すべき

②

一律

横並び主義



地域の特性

全国一律

それぞれの判断

同じであるべき

違って構わない

どの町も隣町と同じ 我が町ではない
(感染状況も 市民ニーズも 同じではない)

⇒ 国は地方に **権限を委譲** し

地方はその責任を果たすべき

③

これまでどおり

前例主義



新しい政治

これまでどおり
ゆっくり
丁寧に

時代状況に即し
スピード感を持って
臨機応変に

昨日と同じ明日ではない
(いつまでも昭和や平成のままではない)



政治家や首長には

新しい政治をつくりだす責任がある

四. 実行力とは

〈 実行するための4つのポイント 〉

思い 1. **明確なビジョン**

ひと 2. **大胆な人事**

カネ 3. **予算のシフト**

まち 4. **市民の応援**

1. 明確なビジョン

大義を掲げる

『暮らす』
『育てる』
を重視!

地域特性を生かした「明石ならではの」施策

子どもを核としたまちづくり

《市長選に初出馬したときからの変わらぬ思い》

すべての子どもたちを
まちのみんなで
本気で応援すれば
まちのみんなが幸せになる

まちをつくるのは“ひと”

これからの明石のまちをつくるのは、今の明石の子どもたち
子どもたちに借金を残すような税金の無駄遣いをやめ

頑張る子どもたちをまち全体で応援する

そんな明石をつくっていきたい

それが明石の未来につながると信じている

(市長選 法定選挙ビラに掲載した一文より)

こどもの未来は 社会の未来

虐待防止・社会的養育の充実

- ・全国で9年ぶり
- ・児童相談所の新設
- ・国基準の2倍の職員を配置
- ・あかし里親100%プロジェクト 全国初
- ・見守りおむつ宅配便
- ・アウトリーチ支援

早期の気づきと支援

- ・妊娠期から子どもを支援
- ・妊婦全数面接
- ・子どもの健康を100%確認
- ・乳幼児全数面接
- ・全28小学校区に開設
- ・あかし版こども食堂

子育てを応援

- ・所得制限なし
- ・中学生までの医療費無料化
- ・所得制限なし
- ・第2子以降の保育料無料化
- ・中核市規模では全国初
- ・大型遊具を備えた「あかしこども広場」
- ・入場料無料の駅前施設

学びを応援

- ・食育、地産地消
- ・中学校給食の無償化
- ・アレルギー対応なども
- ・30人学級の導入
- ・まずは小学校1年生から
- ・本のまちの推進
- ・駅前に図書館新設
- ・ブックスタート
- ・&ブックセカンド(県内初)

寄り添う支援

- ・離婚前後の養育支援 全国初
- ・児童扶養手当の実質毎月支給 全国初
- ・無戸籍者支援 全国初

やさしい社会を明石から

《 子ども時代からの変わらぬ思い 》

“ 誰一人置き去りにしない ”
インクルーシブ なまち へ



(記者)

政策に込められた思いをお聞かせください。

(市長)

かねてから自分としては困っている人の具体的な力になりたいそういった思いで子ども時代から過ごしてまいりました。
そういった思いの中で弁護士になり、市長になり、今仕事をしているつもりです。

今まさに目の前に、明石市内に困っている方が数多くおられます。
こういった時にこそ、困っている市民に対して、具体的にしっかり手を差し伸べることをしていきたい、そういった思いを込めたつもりです。

(4月補正予算案に関する記者会見より)

2. 大胆な人事

量も質もしっかり確保

人口増

こども部門

133人



専門職採用

弁護士 12名

福祉職ほか

66名採用



コロナ対策

4月定期異動後 **さらに10回** の人事異動

- 1回目：4月13日付 … 感染対策担当理事を置く
- 2回目：4月21日付 … **感染対策局の設置**
- 3回目：4月28日付 … 支援体制強化
- 4回目：5月 1日付 … 福祉局など大幅増員
- 5回目：5月14日付 … 体制強化
- 6回目：6月 1日付 … **医師採用**
- 7回目：7月 1日付 … **保健師採用**
- 8回目：7月21日付 … 福祉・こども担当理事を置く
- 9回目：8月 1日付 … **保健師追加採用**
- 10回目：8月17日付 … 医療機関との連携強化

組織も再編
感染対策局を
4月に設置

爆速！明石市の
新型コロナ対策
泉市長に秘訣を聞いてみた

爆速！明石市の新型コロナ対策の秘訣。1週間ごとに人事異動してる...だと...？

明石市 | 健康・福祉・子育て
2020年11月11日

新型コロナウイルスの影響で多くの人の生活が危機に晒されています。国も地方行政も困惑しながら支援策をまとめているが、その中でも正真正正のスピードで施策を打ち出しまくる自治体がありました。

適時・適材・適所の組織編成

3. 予算のシフト

時代に応じて重点分野に

人口増

こども部門 257億円



明石市独自の5つの“無料化”

Point 全て所得制限なし

- ① 学校給食
中学生 完全無料
- ② 保育料
第2子以降 完全無料
- ③ 医療費
中学生まで 完全無料
- ④ 遊び場
親子とも 利用料無料
- ⑤ おむつ
満1歳まで無料(宅配も)

コロナ対策

今こそ **基金** !

機動的な予算編成で 市民を支援



3月以降 市議会を **毎月開催** !

補正予算を **毎月可決** !

市民ニーズに速やかに対応

4. 市民の応援

政策理念の共有

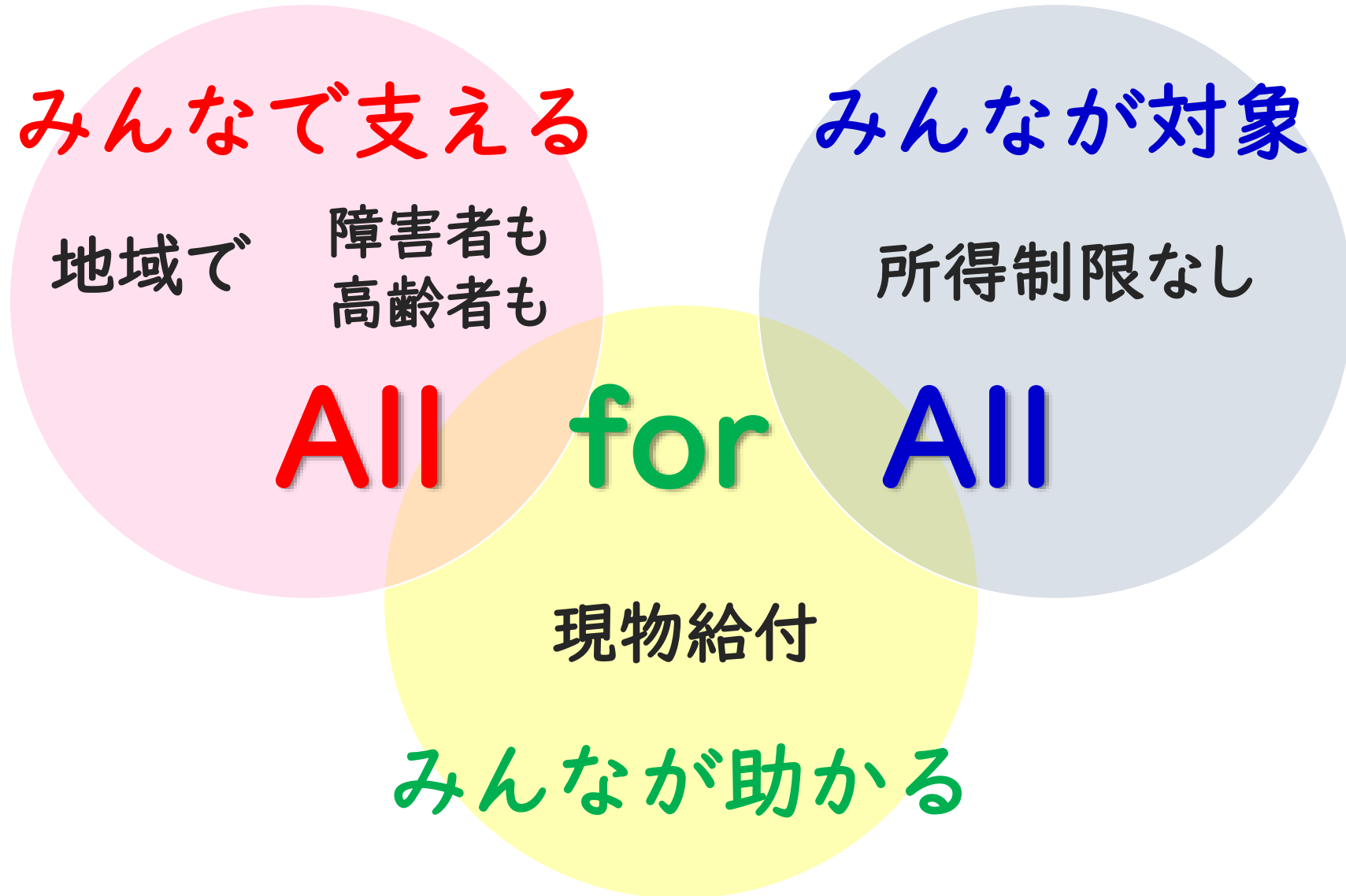
明石の魅力を戦略的にシティセールス

広報あかし 月2回、毎号で特集記事

市民への
ラブレター



五. ALL for ALLのまちづくり



(1) みんなが対象

✕ 中間層 for 低所得者層だけ

○ 中間層 for 中間層も

例) 子育て応援 ～ 5つの無料化 ～

① 中学校給食 ② 保育料 ③ 医療費 ④ 公共施設 ⑤ おむつ

所得制限なし で すべての子ども が対象



(2) みんなで支える

✕ 行政だけで

○ 地域みんな で 例) こども食堂

✕ 健常者 for 障害者 のみ

○ 障害者 for 障害者

◎ 障害者 for 健常者

例) B-1グランプリ



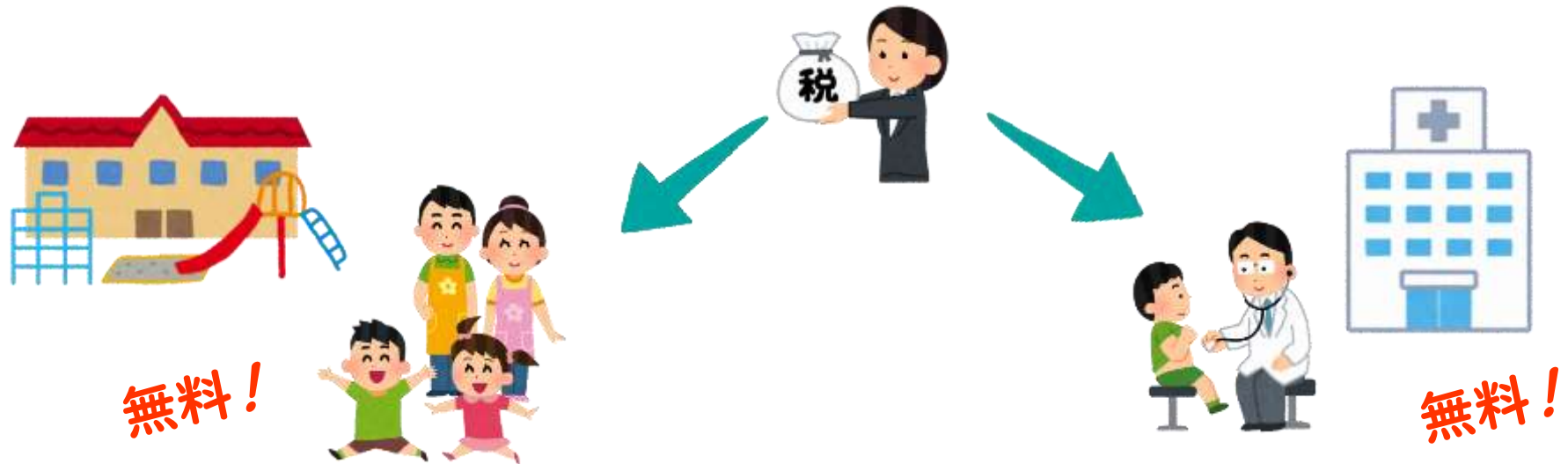
障害当事者がボランティアとして健常者を支える

(3) みんなが助かる

✕ 現金のバラマキはしない

○ 現物給付

誰もが必要なサービスを無償で提供



六. 明石市、5つの取り組み

1

子ども

子どもを核としたまちづくり

2

障害者

誰もが暮らしやすい社会づくり

3

高齢者

安心して暮らせる地域づくり

4

犯罪・更生
被害者 支援

誰一人置き去りにせず
支え合うまちづくり

5

本のまち

手を伸ばせば本に届くまちづくり

1. こどもを核としたまちづくり

こども

- 1 すべての子どもたちを (支援の対象)
誰一人として見捨てない ⇔ × 貧困家庭限定
- 2 まちのみんな (支援の責任主体)
行政や地域や市民みんな ⇔ × 親だけに責任
- 3 一人ひとりに寄り添って (支援の視点)
こども目線 ⇔ × 行政目線や親目線
- 4 本気で応援 (支援の内容程度)
あれもこれも全部やる ⇔ × 予算の範囲内
(ワンストップ・チームアプローチ・アウトリーチ)



(1) 経済的負担の大幅な軽減

こども

5つの“無料化”

- ① 給食費 → 中学校は無料
- ② 保育料 → 第2子以降は無料
- ③ 医療費 → 中学生まで完全無料
- ④ 遊び場 → 親子ともに利用料無料
- ⑤ おむつ → 満1歳まで無料（宅配も）



明石駅前再開発ビル内
親子交流スペース「ハレハレ」

Point 

所得制限なし!

All for All

(2) 環境の整備・充実

こども

- ① **保育所整備** → 5年間で5,700人の受入増(2016~20)
- ② **少人数学級** → 30人学級の段階的实施(小1から)
- ③ **学童保育** → 学童指導員の半数以上が教員免許あり



(3) 寄り添う支援

こども

① 児童相談所の新設

法改正後初

② こども食堂を全小学校区で開設

全国初

③ 里親100%プロジェクト

全国初

④ 離婚前後のこども養育支援

全国初

⑤ 児童扶養手当の毎月支給

全国初

⑥ 無戸籍者支援

全国初

① 児童相談所の新設

法改正後初

こども

- ▶ 自治体として9年ぶり
- ▶ 市内中央の駅前の一等地に開設
- ▶ 子育て支援センターも併設



相談受付から家庭復帰後支援まで一貫した支援

明石こどもセンター

児童相談所機能

- 立入調査、臨検、搜索など
- 児童福祉司指導など専門的援助
- 療育手帳判定・交付、障害相談
- 里親委託、施設入所措置



市町村機能

(市町村子ども家庭総合支援拠点機能)

- 家庭児童相談
- こどもすこやかネット調整機関
- 育児支援
- 里親支援など



- 家庭復帰後支援
- 児童養護施設等退所後支援



● 職員数は国基準の2倍でスタート

こども



職種	既存職員を異動して配置	新規採用	合計	国基準
児童福祉司	10人	8人	18人	8人
児童心理司		8人	8人	4人
保健師	4人		4人	1人
弁護士（常勤）		2人	2人	弁護士の配置又はこれに準ずる措置
児童指導員	4人	4人	8人	6人
医師、教職員、元警察官、看護師助産師、家庭児童相談員等	13人	16人	29人	—
合計	31人	38人	69人	—

2倍

▶ 常勤弁護士も複数配置

見相の法的権限※を迅速・適切に運用するために

弁護士は不可欠

※一時保護、親権の制限、親の意に反する入所措置など

加えて、日々のケースワークに携わることが重要

⇒ 常勤化



▶ 一時保護所も同時整備

定員30名 人口比にして東京の **7倍**

学校現場と連携して 保護中も小中学校に通学可能

▶ 里親センターも併設



子ども支援人材を育成



西日本こども研修センターあかし

National Training Center for Prevention of Child Abuse and Neglect

こども

- 厚生労働省の「虐待・思春期問題情報研修センター事業」として
全国の子ども虐待対応機関の職員等を対象に高度専門的な研修を明石市で実施
- 横浜市の子どもの虹情報研修センターに次いで全国2か所目
- 市の児童相談所とも連携し、より実践的な研修を実施
(児童相談所の隣接地に専用施設を新設)



基本理念

- 子どもを権利の主体とする「子どもの権利条約」の理念を基本姿勢とする
- 子どもの最善の利益を最優先する支援を行うための専門的知識・実践的支援技術の習得に資する研修を行い、子ども虐待のない社会の実現を目指す

② こども食堂を全小学校区で開設

全国初

こども

市内 **全28小学校区 44か所** で実施中

- ▶ こどもの総合支援につなげる 気づきの拠点
- ▶ すべてのこども が気軽に立ち寄ることができる
- ▶ こどものみならず 高齢者など 地域みんなの居場所



③ 里親100%プロジェクト 全国初

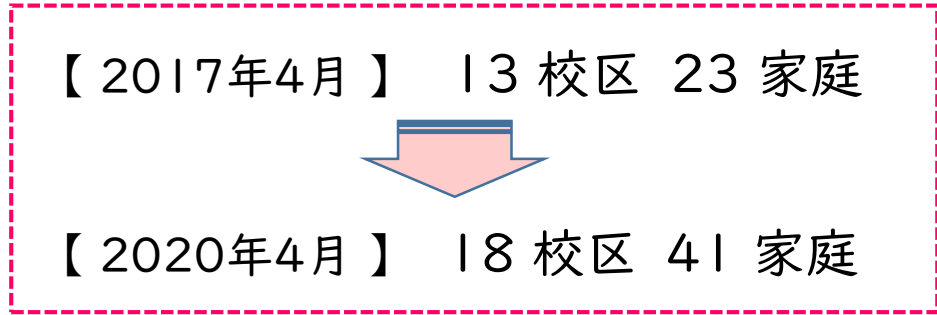
こども



「ときどき、里親」
ショートステイ里親
も募集中!

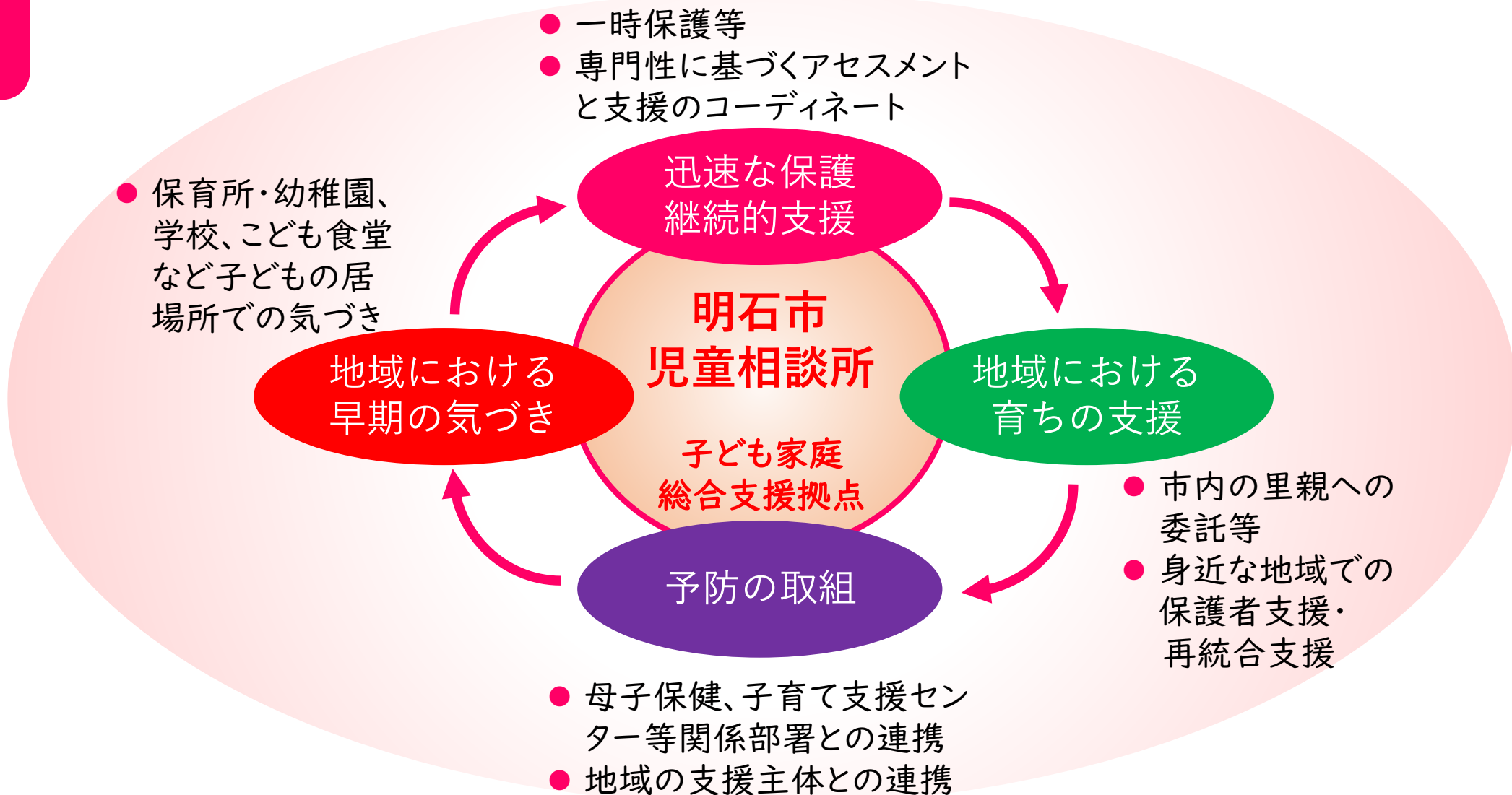
すべての子どもたちが
それぞれに合った居心地のいい場所で
安心して暮らせるよう
里親を必要とする

就学前乳幼児の委託率100% を目指し
全28小学校区での里親配置 に取組中



児童相談所を核に 一貫したこども家庭支援を実施

こども



④ 離婚前後の **こども養育支援**

こども

- 参考書式の配布

全国初

離婚後の子どものことを話し合ってもらうため

参考書式(こどもの養育に関する合意書、こども養育プラン)

を作成・配布

明石市の書式が
全国に



養育費の取り決め率

明石市 75.2%

全国 64.3%

2019年度

明石をモデルに
法務省がパンフレットを作成
(2016年)
全国の自治体に配布

・ 面会交流のサポート 全国初

離れて暮らす親との交流を希望する子どものため

経験豊富なスタッフがサポート

日程調整、当日立ち合い、交流場所の提供 など

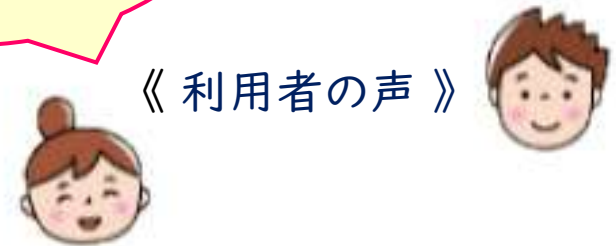


これまでの面会交流実績

2016年度	8 回
2017年度	42 回
2018年度	64 回
2019年度	57 回

相手に会わずに
子どもが面会できる!
親の精神的な負担も
軽減された。

子どもの安全が
守られていて
安心!



すべての子どもが心も体も健やかに成長するために

こども

養育費の
相談が
したいな

情報や
悩みを
共有したい

困ったときの
相談先を
知りたいな

子ども養育専門相談

養育費や面会交流など
離婚前後の子ども養育に
関する相談を専門家に



ひとり親家庭交流事業

生活に役立つセミナー
親子でのふれあいなど
ひとり親同士での交流、
情報交換も



ひとり親家庭 サポートパンフレット

困ったときの相談窓口
ひとり親家庭が利用できる
制度などを
紹介



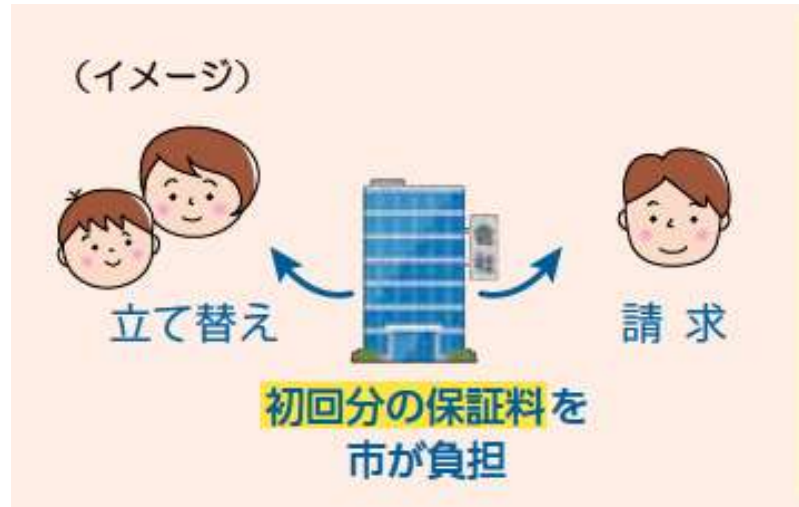
民間事業者と連携して

養育費立替 **パイロット事業** を実施 2018年11月～

全国初

こども

取り決めた養育費の支払いが滞ったとき
保証会社を経由して立て替えるモデル事業



支払いが滞ったときに
保証会社が
立て替えてくれるので
安心!

払ってくれなかった
相手が、制度のおかげで
払ってくれる
ようになった!

《 利用者の声 》

- ▶ 市が申込受付(審査なし) ▶ 調停申し立てを支援
- ▶ 1年分の保証料を市が負担(養育費1か月分 上限5万円)

明石市 養育費立替パイロット事業

こども

《 官民連携での課題 》

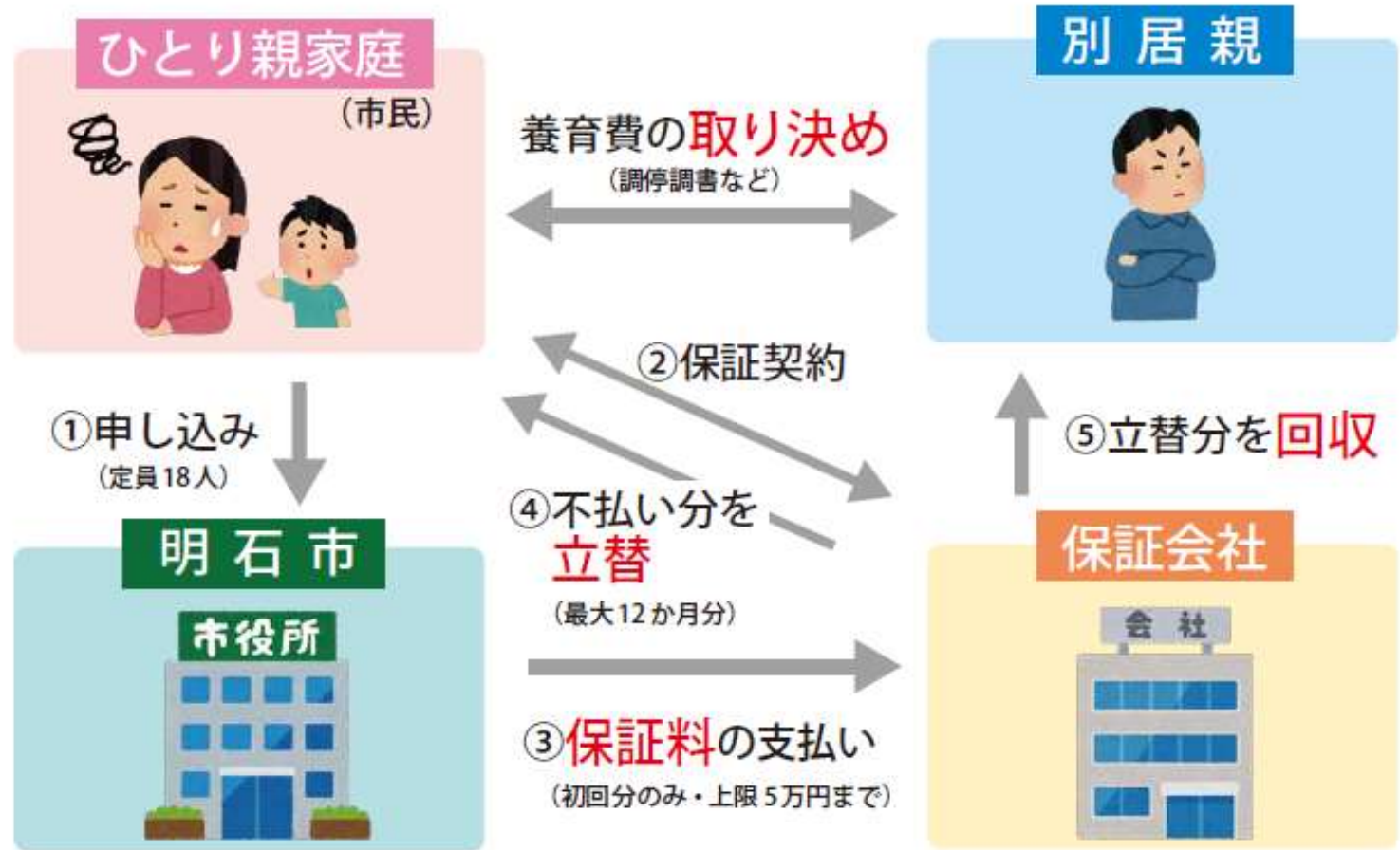
契約前の審査



希望しても
契約できない...



→ 公的な支援が
必要



2020年7月～

こどもの養育費 緊急支援事業 を実施

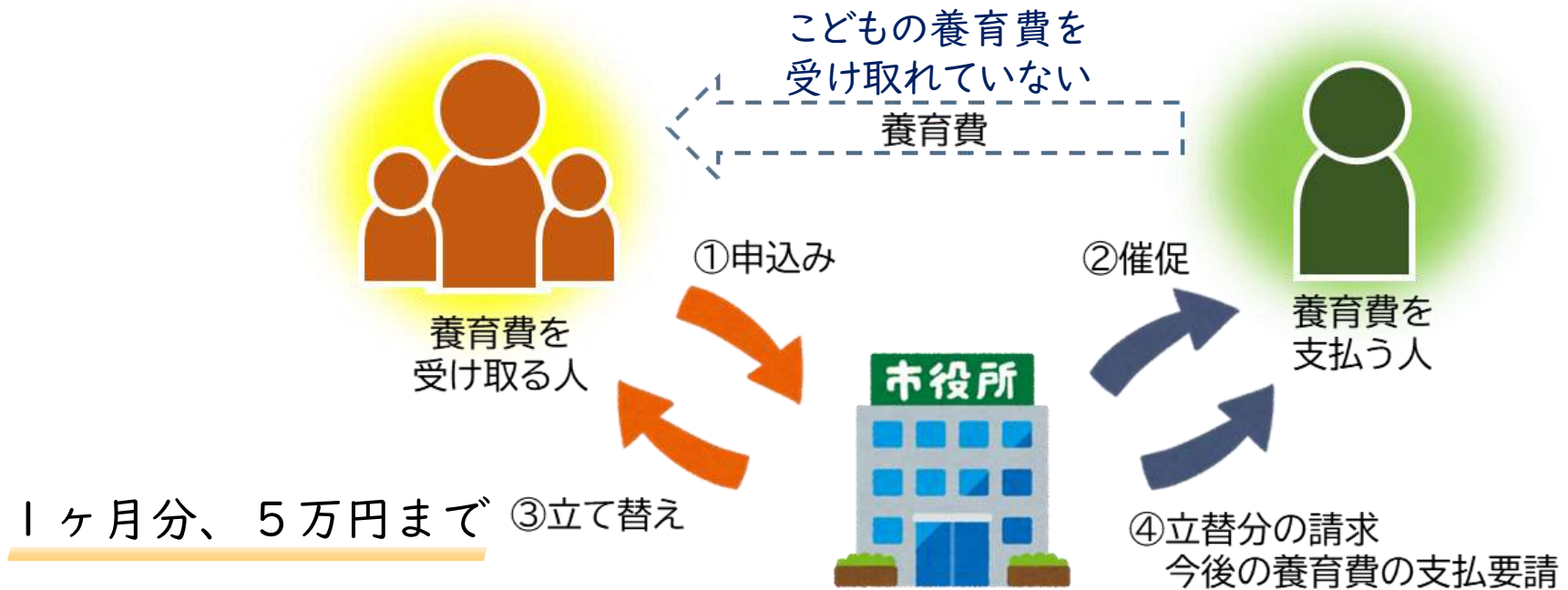
子どものために
安定した養育費を

こども

調停調書や公正証書など
公的な**取り決めがある**場合

市が**公的立替**・支払督促

全国初



調停調書や公正証書など
公的な**取り決めがない**場合

市が**取り決め手続きを支援**

⑤ 児童扶養手当の**毎月支給** 全国初

こども

[現行] 2か月に一度、まとめて支給

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	○		○		○		○		○		○

○:児童扶養手当支給月

※法改正で、開始時の
4か月分ずつ 年3回から
2か月分ずつ 年6回に
見直されました
(2019年11月から)

[明石市の取り組み]

希望者に対して **毎月無利子貸付金** として支給

- ▶ 収入の波を平準化し、毎月の分割支給により
こどもと親が**安定した生活**を送れるよう支援

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
●	○	●	○	●	○	●	○	●	○	●	○

●:貸付金支給月

収入が安定して、やりくりがしやすい



⑥ 無戸籍者支援

全国初

こども

- 支援体制の構築
- 総合的支援の実施
- サポートナンバーカード交付



同市は昨年10月、専用の相談窓口を開設し、弁護士出身の市職員ら3人で対応。これまで5件の相談を受け、戸籍の取得などを助言したり、調停や裁判を担当する弁護士を紹介したりしてきた。義務教育を受けていない40歳代男性に算数を教える支援も実施。男性は、今年3月までにかかるや割り算などを学んで卒業。「買った物した時に割引や釣り銭の計算ができるようになった」と喜んでいったという。

法務省によると、無戸籍者は全国で6,000人、兵庫

早期把握へ庁内連携 弁護士ら支援策検討

県で31人(いずれも8月現在)。明石市は現在4人で0歳児が2人、5歳と7歳が各1人いる。保育所などを通じて発覚したケースもあり、市は「病气など切実な状態になってからでない」と判明しないケースがあるかも」と、未確認児の存在を危惧する。

この日、設置された庁内チーム「市無戸籍者総合支援タスクフォース」は、児童福祉課や国民健康保険課、地域医療課などの係長ら職員11人で構成し、民生委員や病院、学校と連携し、早期把握に努めるという。

また、「支援検討会議」を28日に開く。無戸籍者や支援者、大学教授、弁護士、法務局の担当者らがメンバーで、国民健康保険に加入する場合、未加入時の保険料が支払えなかったらどうするかなど、個別の様々なケースを話し合っていくという。

東房市長は「もっと早い段階で取り組むべきだった。支援の対象者が少数であっても、生まれてくる子どもはかけがえのない一人。目の前で困っている人に出来る支援をしていく」と話した。

無戸籍の子救済急ぐ

家庭の複雑な事情などを背景に親が出生届を出さなかった「無戸籍」の子どもらへの支援を拡充しようとして、明石市は4日、無戸籍児の早期把握の方法を探る庁内チームを設けた。当事者や弁護士らが参加して支援の在り方を検討する組織も発足させる。いずれも全国に先駆けた取り組みで、支援者らは「全国の自治体のモデルケースになってほしい」と期待している。

(望月弘行)

明石市に新組織



2. 誰もが暮らしやすい社会づくり

障害者

《こどものころからの変わらぬ思い》

私には階段が必要だ。なぜなら私は鳥のように飛べないからだ。

「お金がないから」「スペースがないから」という理由で階段は作れません、
と言われたら困ってしまう。

車椅子で移動する人にはスロープやエレベーターが必要だ。
なぜなら歩けないからだ。

階段がないビルや駅はないが、スロープやエレベーターは、
お金やスペースがないからという理由が通り、
それで“あたりまえ”とされてしまっている。

その“あたりまえ”そのものを変えていきたい。

そう思って、私は政治家を志した。

All for All

障害者が暮らしにくいのは 誰のせい???

障害者

車いすか、階段か？（何が問題か）

飲食店か、行政か？（誰の責任か）

障害者か、まちのみんなか？（誰のためか）



障害者支援 5つのポイント

All for All

障害者

- 1 支援の**対象** ▶ **必要とするすべての人に**
- 2 支援の**視点** ▶ **その人が**
- 3 支援の**内容** ▶ **必要としている支援を**
- 4 支援の**場** ▶ **その地域で**
- 5 支援の**責任** ▶ **行政の責任において**

明石市の「やさしいまちづくり」

障害者

SDGs
インクルーシブ

All for All



STEP 5

誰もが暮らしやすい
“やさしい”まちへ

先導的共生社会ホストタウン



STEP 4

合理的配慮への公的助成

STEP 3

障害者差別解消条例の制定

STEP 2

多様なコミュニケーションの促進

STEP 1

手話言語の確立



STEP
1

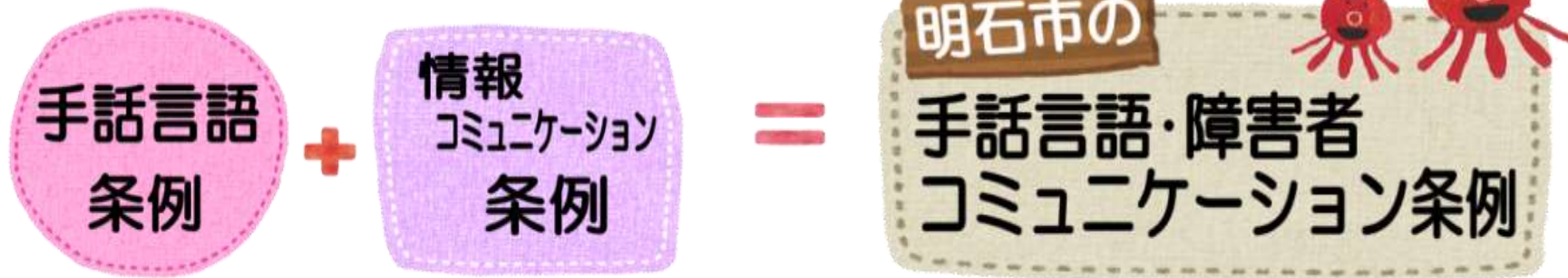
STEP
2

手話言語・障害者コミュニケーション条例

全国初

障害者

条例の特徴



小学校での手話教室



職員手話研修

STEP
3

障害者配慮条例

障害者に対する配慮を促進し
誰もが安心して暮らせる共生のまちづくり条例

障害者

- 障害者差別解消法に合わせ
2016年4月1日施行

- 特徴は
合理的配慮の促進

～“あたりまえ”を変えたい～

見える優しさ次々と

明石市「障害者配慮条例」施行から半月



車いすでも出入りしやすいよう、市の助成を受けて導入した簡易スロープ
明石市本町1のくるみや本店で

助成制度は、市民や事業者らが過重な負担を理由に障害者への「配慮」を断念しないよう応援する目的で設けた。飲食店の点字メニューなどコミュニケーションツール製作費(上限5万円)▽筆談ボードや折りたたみ式簡易スロープなど物品購入費(同10万円)▽簡易スロープや手すりなど工事施工費(同20万円)といった補助が受けられる。

簡易スロープ設置など

段差があり、スロープは障害者だけでなく、ベビーカーを連れた母親からも好評だという。取締役の森本真一郎さん(35)は「後回しにしてしまうことが多いテーマだが、市の助成を受けて市の方と一緒に考え、短い期間で導入できた。地元根付いた店づくりを心掛けているので、障害者の方も安心して暮らせるきっかけになれば」と話す。

助成で民間業者後押し

明石市が今月1日に施行した「障害者に対する配慮を促進し誰もが安心して暮らせる共生のまちづくり条例」に基づき、市の助成を受けて段階解消の簡易スロープや点字メニューなどに取り組んだ民間事業者が、14日時点で早くも8事業者(助成件数10件)に上ることが明らかになった。市が記者会見で公表した。他にも8事業者(11件)が申請中で、泉房穂市長は「具体的な形で、まちに優しさが見えてきた。行政として責任を持って後押しを続けたい」と話す。

14日現在で実施されたのは点字メニュー6件、簡易スロープ1件、筆談ボード3件。条例制定に向けた検討委に参加した民間事業者を通じて広がったという。

同市本町1の洋菓子店「くるみや本店」では、簡易スロープ、点字メニュー、筆談ボードを併せて導入した。入り口に8センチ

障害者

合理的配慮の提供を支援する助成制度


みんなで合理的配慮の提供を促進・拡充するため、行政が費用を助成

- 制度を利用できる団体
 - ① 商業者など 民間事業者
 - ② 自治会など 地域団体
 - ③ サークルなど 民間団体

コミュニケーションツールの作成

- ・ 点字メニュー
- ・ チラシの音訳
- ・ コミュニケーションボード など


上限額 → 5万円



物品の購入

- ・ 折りたたみ式 スロープ
- ・ 筆談ボード など


上限額 → 10万円



工事の施工

- ・ 簡易スロープ、手すり等の工事の施工費用

上限額 → 20万円



STEP
5

誰もが暮らしやすいまちへ

障害者



まちなかの飲食店
(筆談ボード)

まちの風景が変化



市役所
(テレビ電話システム)



お店の出入口
(簡易スロープ)



明石市総合福祉センター新館
(2019年5月オープン)



観光案内所
(タブレットを使った遠隔手話通訳)

まち全体にやさしさが広がっています



3. 安心して暮らせる地域づくり

高齢者

- ▶ 明石市では、4人に1人が65歳以上の高齢者 ※高齢化率26.08%(2020年7月1日)
- ▶ 地域で見守るなど、みんなで「住み慣れた地域で安心して暮らせるまち」に

認知症検診費用の助成

- ① 認知症チェックシートを提出した人に
図書カード500円分
- ② 認知症の疑いがある人に
最大7,000円分の検診費用を助成
- ③ 認知症と診断されたら
タクシー券6,000円分



※または居場所が分かるGPS端末基本使用料1年分

予防ではなく **認知症になっても安心して暮らせるまちづくり**

「みんなの給食」スタート ～ 食を通じた見守り ～

高齢者

一人暮らしのお年寄り(65歳以上)に
あたたかい給食を提供

《 参加者の声 》

外出する機会が
増えました!



一人で食べるよりも
みんなと一緒に食べると
楽しいですよ!



- ・ 市給食センターを活用
- ・ 全ての中学校コミュニティセンターで実施
～ 2019年9月から全13校区で開催

➡ 安心して暮らせる地域づくり



望海地区にお住まいのみなさんへ

みんなの給食 参加者募集

日時 9/24 (火) 12/10 (火)
10/30 (水) 1/29 (水)
11/12 (火) 2/25 (火)

受付 11:45～(会食開始 12:25頃)

※ 開始時間は前後することがあります。
※ 気象情報等により、中止する場合があります。

会場 望海コミュニティ・センター 1階 実習室
(望海中学校 体育館1階)
※ 駐車場がありませんので、自家用車での来場はできません。

中学校コミセンでみんなと一緒に中学校給食を食べませんか?
望海中学校区在住の65歳以上のひとり暮らし(日中ひとり暮らし)の方が対象です。
みなさまのお話しをお待ちしております!
※ ひとり暮らしの方と一緒に来ていただける方も参加できます。

申し込み方法

- コミセン事務所で電話申し込みを受け付けます。
参加費は当日会場でお支払いいただきます。
- 受付期間は開催日前月の5日から開催日前日までです。
先着順、定員になり次第、受付終了となります。



参加費
1人1回
400円

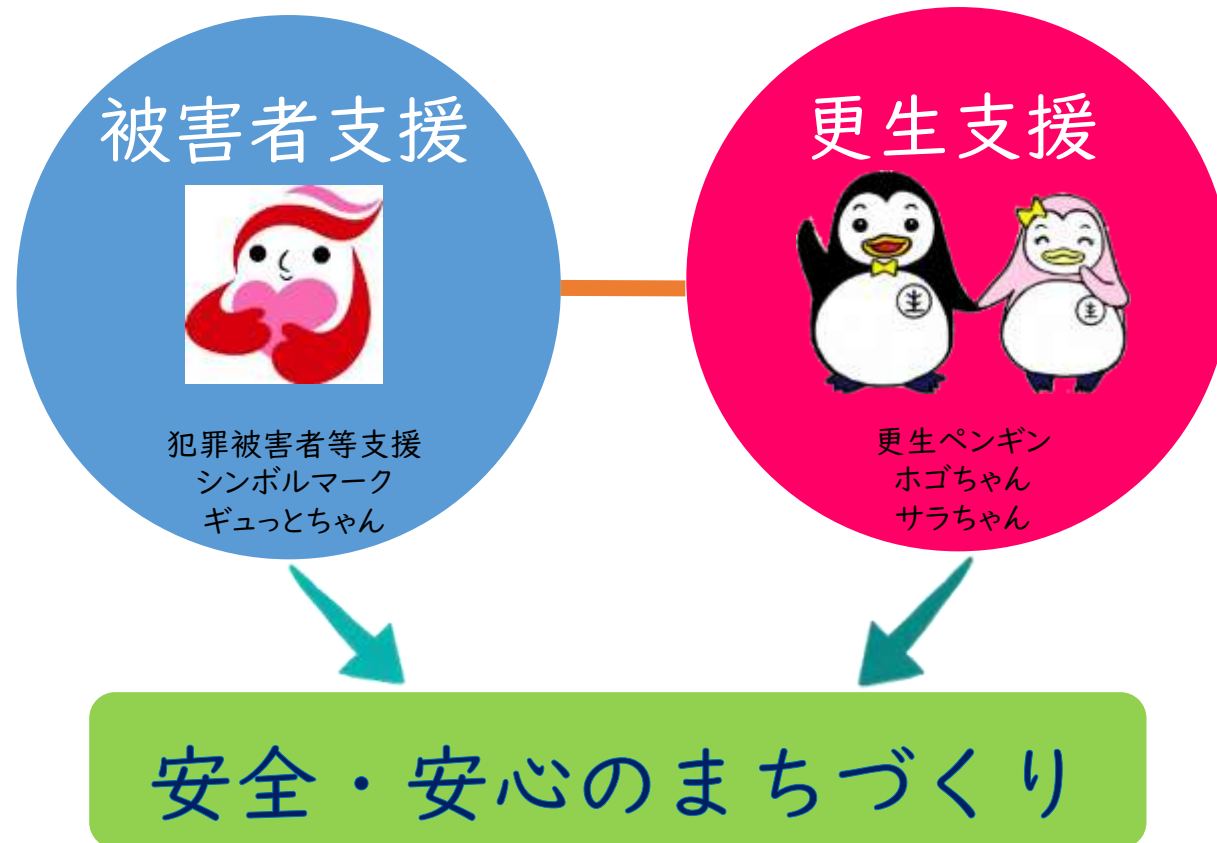
受付時間
10:00～16:00(休所日除く)
望海コミュニティ・センター
☎078-923-1439

4. 誰一人置き去りにせず 支え合うまちづくり

犯罪被害者
更生支援

- ▶ もしもに備える、すべての市民のための施策 = 基礎自治体の責務を果たす
- ▶ 条例化の意義: 安定・継続的な施策推進、市民・民間の理解や協力促進

被害者支援 と 更生支援 は 車の両輪



犯罪被害者支援 安心して暮らせるまちへ

犯罪被害者

総合支援条例 明石市犯罪被害者等の支援に関する条例

- 総合的支援（相談／生活／経済的）
- **立替支援金**制度の創設 **全国初**
- 二次被害防止を明記
- 再提訴支援 • 真相究明支援
- **特例給付金**制度の創設

あかし被害者基金条例

明日被害に遭うかもしれない

「**すべての市民**」のための **セーフティネット**施策

あなたに寄り添い幅広い支援をします!



更生支援 おかえりなさい といえるまち

更生支援

- ・ 更生支援ネットワーク会議 の創設 **全国初**
司法・行政・地域が連携して再犯防止
- ・ あかし更生支援フェア の開催
- ・ あかし更生支援サポーター講座 の開催
- ・ 更生支援及び再犯防止に関する条例 の制定 **全国初**

〈条例のポイント〉

- ▶ 条例名：**更生支援**及び**再犯防止**等
- ▶ 目的：**共生**のまちづくり推進と**安全**安心社会の実現
- ▶ 責務・役割・連携協力
- ▶ 地域共生：地域社会での**配慮**
地域活動への**参加促進**

条例制定は**ゴール**ではなく**スタート**！

あかし更生支援フェア



【参加した市民の声】

もっとこういう取り組みを
広めて行って欲しいし、
頑張ってもらいたい。



【江川紹子氏】

明石はリーディングシティ！
これからの取り組みにも
期待しています

5. 手を伸ばせば本に届くまち

All for All

本のまち

- ▶ 「いつでも」、「どこでも」、「だれでも」手を伸ばせば本に届くまち
- ▶ 地方創生の目標 明石のトリプルスリー 本の貸出冊数 年300万冊を達成

本のまち明石

市民図書館と大型書店が明石駅前再開発ビルに入居(2017年~)

相乗効果を生み、本のまちの拠点に



新図書館は以前に比べ...

- 本は **やさしさ、勇気**
- お金がないときこそ公が本を買う。
図書館は「自分の本棚」



赤ちゃんのときから本と仲良し

本のまち

▶ ブックスタート

4か月児健診の受診時に
読み聞かせ体験と絵本2冊をプレゼント



親と子の
“ふれあう時間”も
プレゼント

▶ ブックセカンド

3歳6か月児健診の受診時に
読み聞かせのアドバイスと絵本1冊をプレゼント



▶ 絵本保育士の養成 **全国初**

乳幼児の豊かで伸びやかな育ちを支えるため
幼稚園、認可保育施設に資格取得者を配置へ



だれもが本に親しめるまちに

本のまち

移動図書館車2台で市内78か所に本をお届け

大型車“めぐりん”と小型車“くるりん”

県内唯一の
2台体制

- ・ 保育所、幼稚園、こども食堂、放課後児童クラブ、高齢者施設、病院など
市内すみずみまで巡回
- ・ めぐりんは、電動リフト付きで車いすや足の不自由な方も利用可能
- ・ 絵本も充実！子どもでも選びやすい書架に



イラストは
明石たこ大使
“さかなクン”の
描きおろし

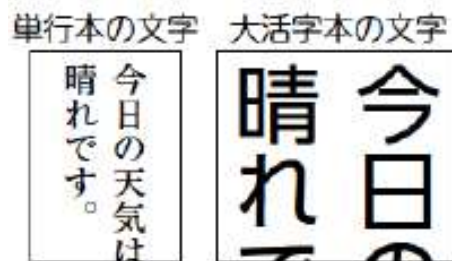


読書バリアフリーの推進

本のまち

こどもも 高齢者も 障害者のある人もない人も
すべての人が本に親しめるまちに

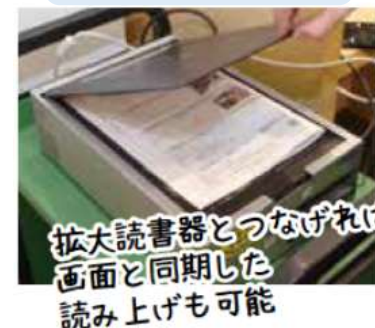
大活字本



拡大読書器



読み上げ機



音声デイジー



点字本

点字新聞や
触って遊べる絵本など



村山純子
「さわるめいろ2」小学館



だれもが本に親しみ、読書を楽しむ環境整備
やさしいまち + 本のまち

七. 明石市、まちづくりの特徴

1 普遍性

みんなに当てはまり **すべての人**が対象

2 効率性

経済的効率性ではなく **質的・社会的な効率性**

3 収益性

税をみんなに配分し **好循環**が生まれる

1 普遍性

みんなに当てはまり **すべての人**が対象

例) 鉄道駅ホームドア設置に向けて

- きっかけは、ある医師の死亡事故
- 視覚障害者団体が訴えを開始
- 各障害者団体、商工会議所、市議会も呼応し、まち全体の活動へ

▶ **みんなが安心して暮らせるまちへ**



誰一人置き去りにしない インクルーシブなまちへ

地域総合支援センター の開設 (市内6か所)

- ▶ 高齢者も 障害者も 子どもも 更生支援に関する相談も
専門職が総合的にサポート

保健師・看護師・社会福祉士等に加え
生活支援コーディネーターを配置
民生委員とも連携

自宅を訪問し相談支援も実施



ユニバーサル歯科診療所 の開設

- ▶ 平日は 障害者、高齢者などの予約診療
休日は どなたでも応急対応



“地域支え合いの家”の開設

All for All

こどもから 高齢者まで
誰でも利用できる身近な居場所

- ・いつでも寄り合える場所
- ・みんな食堂の開催 など



「今日一緒に食べよう」がふれる街に
みんな食堂 Open!
子ども、お年寄りも、
障がいのある人も。
だれでも来れる「みんな食堂」

日時：2018年6月17日(日) 11時半～13時半
場所：西明石サポーターズファミリー
参加費：大人 300円・子ども 無料
主催：財)こどもサポート財団 (<http://kodomo-fd.org>)
共催：ボランティアはなその・西明石サポーターズファミリー
申込方法：電話 078-202-9890 もしくは
当財団ホームページ → カレンダー → みんな食堂ページ
→ みんな食堂申し込みフォーム

<注意事項>
★アレルギー対応はしていません
★往復の事故については責任を負えません

主催●一般財団法人 こどもサポート財団
明石市小久保6丁目7-6 (Mama'sキッチン2号内)
お問い合わせ●078-202-9890 メール: contact@kodomo-fd.org

子供の未来応援基金の支援を受け実施しています

ひきこもり相談支援



ひきこもりに特化した組織

あかし保健所内に **ひきこもり相談支援課** を新設

中核市
全国初

精神保健福祉士

保健師

臨床心理士

社会福祉士

弁護士

などの専門職員が丁寧に対応します

明石市は **SDGs未来都市** に選ばれています

県内初

障害の有無、年齢、性別などに関係なく、いきいきと暮らせるまちづくり

誰一人置き去りにしない

あかしインクルーシブ条例 の策定へ

障害者権利条約 + 国際社会の共通目標 SDGs

サステナブル・インクルーシブ・パートナーシップ

心のバリアフリー

ユニバーサルデザインの街づくり



ありのままが
あたりまえのまちへ

LGBTQ+/SOGIE



専門相談

明石にじいろ相談窓口を開設

地域連携

明石にじいろネットワーク会議を設置



自分を大切に、自分らしく生きるために

広報あかし No.1313 7月15日 (2022年7月15日)

性少数者が元々を認める町づくり
明石にじいろ相談窓口を開設しました

TEL 918-6056 FAX 918-5294

2-3階 自分を大切に、自分らしく生きるために

2 効率性

経済的効率性ではなく

質的・社会的な効率性

- ▶ 住民が必要としているサービスに

予算・人員をシフト

時代に応じて大胆に重点分野へ

- ▶ 現物給付により **分断をまねかない**

3 収益性

All for All

税をみんなに配分 し 好循環 が生まれる

例) 公的助成制度

バリアフリー化や筆談ボードの購入等に助成

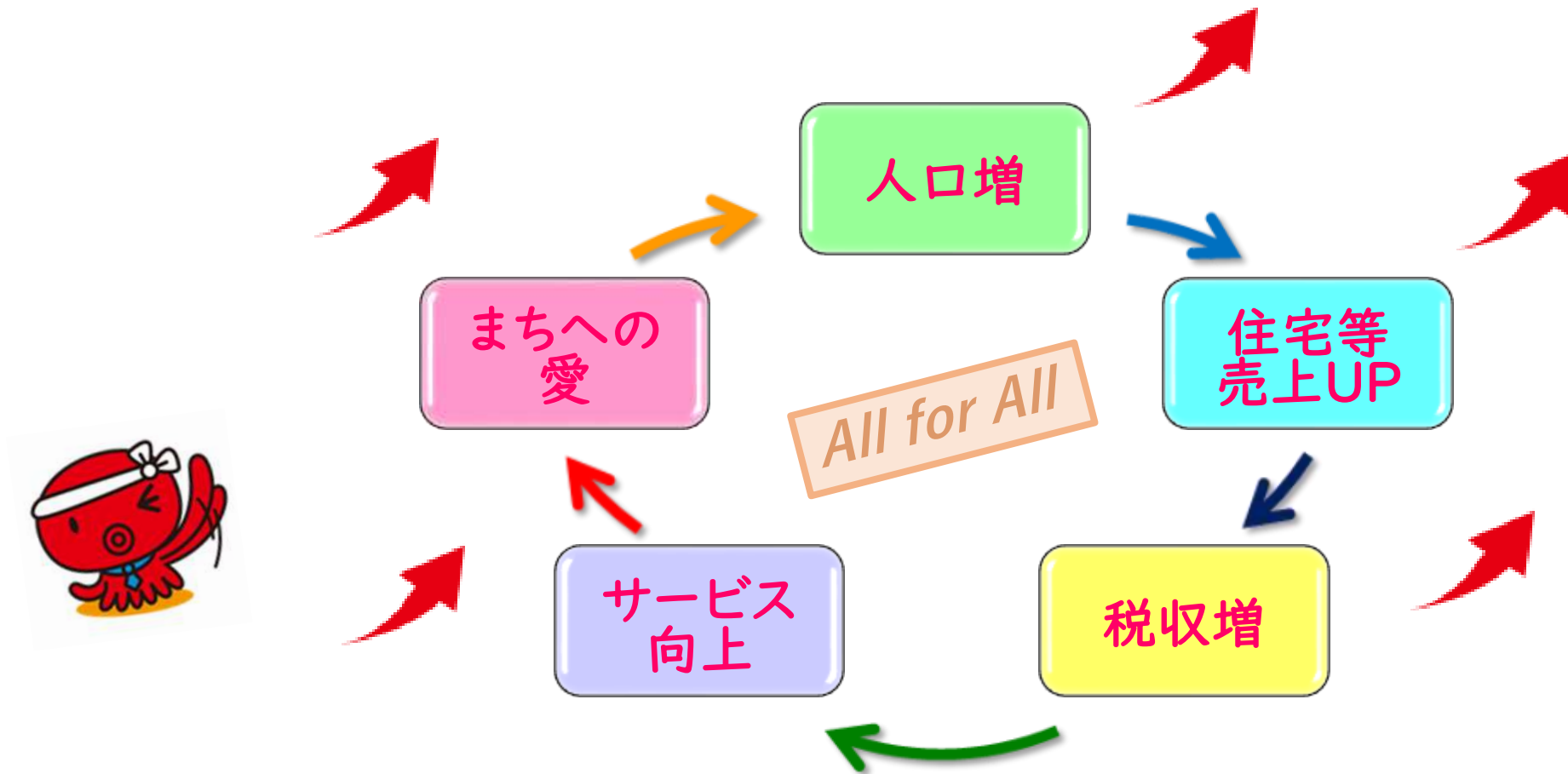
→ 障害者だけでなく 子どもも 高齢者も
みんなが来たい店になり、繁盛する

お店も
市民も
行政も
三方よし



人に焦点をあてたまちづくりを進めた結果

好循環が生まれまちが潤う



八. さいごに

やさしい社会 を 明石から

やさしい社会とは
お互いに 助けあい 支えあう

あたりまえ の社会

やさしいまち は 強いまち



明石から とは・・・

国を待つことなく

明石から 始める

先駆性

明石だけでなく

明石から 全国に広げる

普遍性



～ プロフィール ～

泉 房穂 いずみ ふさほ

- ➡ 1963年 明石生まれ
漁師の長男として誕生



障害のある家族がいたこともあり
幼いころから福祉に目覚める

東大在学中は
駒場寮の寮長



仕送りを受けず、授業料免除と
奨学金とバイトで生活

➡ 元 NHKディレクター



民放に移籍後

「朝まで生テレビ」なども担当

※昨年8月にはパネリストで出演

その後
石井こうき衆議院議員の
秘書となる



石井氏の勧めもあり
世のため、人のため
弁護士に



橋下徹氏は
弁護士同期のラグビー仲間



➡ 2003年～2005年 衆議院議員

超党派での議員立法に奔走

野党一期生時代 2004年秋 臨時国会(会期53日)



◎ 犯罪被害者基本法 **成立**

◎ 無年金障害者救済法 **成立**

◎ オレオレ詐欺対策のための口座売買禁止法 **成立**

◎ ヤミ金対策のための年金担保融資禁止法 **成立**

・ 被災者生活再建支援法の改正案は採決持越しに

3つの自立
 「言いなり」に訣別を!
「日本」の自立
 誇りある日本として堂々の外交を
「地方」の自立
 地方色豊かな自治のため地方分権を
「個人」の自立
 がんばらない組織にNO、
 がんばる個人に応援を

いずみふさほの政策
 弁護士だからできること!

3つの支援
 ひと中心の法制定!
「中小企業・商店街」支援
 活性化予算7倍増、貸し流り解消
「高齢者・障害者」支援
 年金制度の安定化、障害者差別禁止法
「女性・子育て」支援
 小児救急医療の充実化、DV防止

3つのストップ
 子どもたちの未来のために!
ストップ「少年犯罪」
 起こさせない覚悟と町づくり
ストップ「環境破壊」
 目先の便利さととらわれない選択を
ストップ「利権政治」
 税金が国民の幸せのために
 使われるしくみを

1つの決意
「本気で、世のため人のため」
 行動する弁護士・40歳
 国政刷新!



➡ 明石で庶民派弁護士として活動

社会福祉士の資格を取得

手話検定2級

柔道3段、明石タコ検定初代達人



➡ 2011年より明石市長（現在3期目）

